

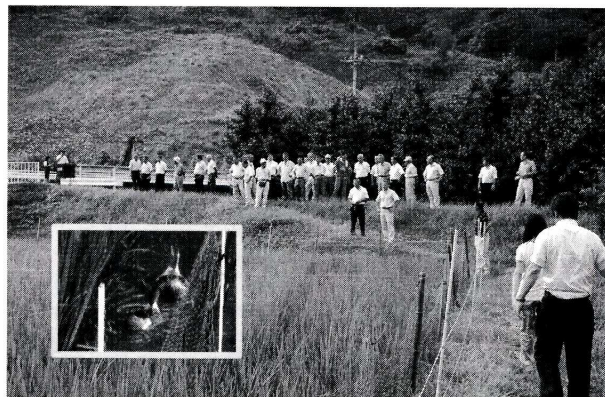
農地・水・環境保全向上対策 現地研修会の実施

平成21年8月18日、川越農林振興センター管内の農地・水・環境保全向上対策実施中の活動組織及び行政担当者等を対象とした現地研修会を開催しました。

午前中は、秩父市久那弁天池地区において、ため池の維持補修工事や環境美化活動が行われている弁天池を視察しました。



ハス田の前で地区説明（久那弁天池地区）



アイガモ農法の視察(下里一区地区)

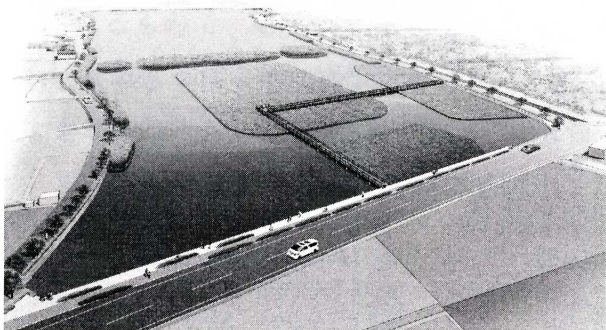
午後は、小川町下里一区地区における環境負荷低減に関する取組や消費者との交流事業等について説明を受けるとともに、有機農法を実践する広大な農地を視察しました。

今回の研修は、活動組織9団体20名を含む34名が参加、それぞれの地区における活動の参考となる現地研修会になりました。

水と緑の田園都市・水辺再生事業「伊佐沼地区」の実施 (安らぎとにぎわいのある水辺空間の創出)

川越市東部に位置する伊佐沼は、重要な農業水利施設であるとともに、親水の憩いの名所として川越市民のみならず埼玉県民の地域資源として重要な役割を果たしています。

しかしながら、沼の護岸が、機能優先のコンクリート矢板等となっており、浅瀬や植生帯も消失するなど、水辺空間としては大きな課題となっています。



完成イメージ

このため、水と緑の田園都市・水辺再生事業では、浚渫した堆積土を利用した親水護岸の整備や、水質浄化に効果のあるヨシ等を植栽するとともに、少しでも水辺に近づけるようにするための木道等を整備することにより、安らぎとにぎわいのある水辺空間を創出することを目的として実施するものです。

【水と緑の田園都市・水辺再生事業】

・事業内容

親水景観保全施設	植生護岸工、階段護岸工
生態系保全施設	植生盛土工
利用保全施設	木道工

・総事業費 4億3,000万円

・実施期間 平成21年度～24年度